

令和5年5月26日

中部地方整備局

「災害に強いまちづくりガイドライン」更新 ～洪水氾濫に対応したまちづくりのポイントを追加～

中部地方整備局では、南海トラフ巨大地震をはじめとする中部圏で起こりうる自然災害に対し、地方公共団体の安全なまちづくりの取組を支援するため「災害に強いまちづくりガイドライン」を令和4年4月に策定しました。

今回は、居住誘導区域と重複するハザードエリアとして浸水想定区域が最も多いことから「洪水氾濫（外水氾濫を想定）」に対応した災害に強いまちづくり計画立案のポイントや取組事例を追加して改定しましたので、お知らせします。

今後も順次内容の充実を図りながら、中部地方整備局管内自治体の防災・減災の取組みをより一層支援して参ります。

○主な改定内容

➤ 立地適正化計画防災指針検討を支援

- ・立地適正化計画防災指針の計画策定方法を解説
- ・洪水氾濫を想定した「災害に強いまちづくり施策体系（例）」を追加
- ・洪水氾濫に対応する計画策定時のポイントを新規掲載
- ・防災性の向上を示す指標の設定のポイントを掲載
- ・防災指針の居住誘導区域設定時の考え方の事例を掲載

➤ 洪水氾濫に対する取組事例を掲載

- ・「実践編」に洪水氾濫に対する取組事例を追加掲載

○掲載先

中部地方整備局HP 建政部「災害に強いまちづくり」で公表しています。

https://www.cbr.mlit.go.jp/kensei/machizukuri_saigai.html

○添付資料

別紙 「災害に強いまちづくりガイドライン」改定版 目次

○配布先： 中部地方整備局記者クラブ

【問い合わせ先】

建政部都市整備課

課長 後藤 直紀

課長補佐 中村 智和

電話 (052) 953-8573

「災害に強いまちづくりガイドライン」改定版 目次

太字網掛け箇所：新たに追加した項目

編	目次
一	はじめに 1. 災害に強いまちづくりガイドライン策定の背景 2. ガイドライン策定の目的と利用方法 3. ガイドラインの構成と使い方 4. 中部圏で想定される自然災害 5. 中部圏における災害に強いまちづくりの取組経過
計画編	第1章 災害に強いまちづくり基本事項 1-1 災害に強いまちづくりの進め方 災害に強いまちづくり施策体系(例) <洪水氾濫> 1-2 災害に強いまちづくりの基本認識 1-3 災害に強いまちづくり計画策定方法 1-4 自助・共助の地域防災力の向上 1-5 早期回復するまちづくり 1-6 災害に強いまちづくりへのデータの活用 1-7 防災性の向上を示す指標の設定
	第2章 地震に強いまちづくり 2-1 中部圏で想定される地震被害 2-2 地震に強いまちづくりのポイント
	第3章 津波に強いまちづくり 3-1 中部圏で想定される津波災害 3-2 津波に強いまちづくりのポイント
	第4章 洪水に強いまちづくり 4-1 中部圏で想定される洪水被害 4-2 洪水に強いまちづくりのポイント
実践編	1 地震・津波
	2 洪水氾濫
参考資料	1 立地適正化計画防災指針に関する参考資料
	2 用語集